

英語リーディング ER22,ER53(2)

討論（第8回）の授業では、担当教員が指定した授業テーマに関連するオンライン記事を読んで議論する。記事を読み、自分が重要であると考えたテーマについて問題提起した「討論レポート」（A4・1枚、ワード文書）を該当授業前日までにLMSに添付して提出する。記事のリンクについては学期中に案内する。

動画教材の授業（第5、11、14回）では、授業内容に関連する英語の動画や映画を視聴したうえで議論する。提出課題はない。

課題はLMSの「課題」ツールから提出する。

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

[成績評価の方法・観点]

考察レポート：54点（9回×6点）
討論レポート：10点（1回×10点）
期末レポート：36点（1回×36点）

各課題は到達目標3項目の達成度に基づき評価する。授業に遅刻また欠席したり、課題の提出が遅れたりした場合は最終的な成績から減点する。5回以上授業を欠席した場合、期末レポートを提出しなかった場合は成績評価の対象としない（不合格）。

出席は教室のICカードリーダー（出席登録システム）で登録する。「履修の手引き」にあるとおり、ICカードリーダーの出席受付時間は「授業開始15分前から1時間」とする。

この授業における翻訳作業は考察の過程として、そして、英語という言葉に直接ふれる機会として重要である。考察レポートの翻訳部分について、自動翻訳サイトなどを利用したことが判明した場合、最終的な成績から大幅に減点する。考察レポートの考察部分、討論レポート、期末レポートは、生身の人間として問いを立てて考える力を磨くことを目的としているため、文章作成のためにAIを利用したことが判明した場合、最終的な成績から大幅に減点する。

[教科書]

Raymond Wacks 『Privacy: A Very Short Introduction, 2nd edition』（Oxford University Press, 2015）（必ず「2nd edition」を購入してください。大学図書館データベースでも読むことができますが、手に取って読める書籍として購入することをおすすめします。）

[授業外学修（予習・復習）等]

各提出課題を期限までに準備する。

[その他（オフィスアワー等）]

担当教員の連絡先：ytokunaga28@gmail.com

[主要授業科目（学部・学科名）]